～飛騨市民カレッジ開催レポート　第 21 号～

2024 年 1 月 29 日（飛騨市民カレッジ Facebook ページより）

【森のごちそう『ジビエ』から学ぶ　野生動物との新たな暮らし】

1 月 20 日（土）にアカデミック講座が開催されました。今回のテーマは、野生動物です。

講師には、岐阜大学社会システム経営学環・応用生物科学部野生動物資源学研究室の森部准教授をお招きして、野生動物を見て・触れて・味わう時間を過ごしました。

講座では、飛騨市民カレッジとは？の説明や参加者同士での自己紹介を行った後、森部先生より、自然の価値とは何か？そして、その価値は変化していく。というお話しや野生動物の現状や、人間との共生のあり方についてのお話しを聞くことができました。

また、講義のあとは、飛騨狩友会清見支部に所属する猟師で、ジビエ料理を提供する活動も行っている上屋薫里さんにご用意いただいた、「鹿肉のロースト」「猪スジ肉の煮込み」「熊肉のしゃぶしゃぶ」を会場にいる全員で楽しみました。参加者の中にはジビエ料理を初めて食べる方や、元々は苦手で数年振りに食べる方もいらっしゃいましたが、みなさん想像以上の食べやすさと、ジビエならではのおいしさに驚いていました。

試食のあとには、森部先生より、イノシシやウサギ、ハクビシンなどの毛皮に触れる時間も対話をしながら楽しみました。

参加者の方からは、

・森部先生のお話しは大変おもしろく、もっと聞きたかったです！

・こんなにたくさんの種類の毛皮を見たり、触れたりしたのは初めてでした！

・生態系を考える上でうまく共存できるようになると良いと思いました。

というような感想をいただきました。